

【 診療科:消化器外科 】  
 【 レジメン登録番号:SG-132 】

〈 CDDP + ETP療法(神経内分泌腫瘍) 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)														
			1	2	3	4	5	6	7	8	.....	15	.....	21			
エトポシド	100mg/m <sup>2</sup>	div	○	○	○												
シスプラチン	80mg/m <sup>2</sup>	div	○														

【1コース期間: 21 日】 【総コース数: 】

【適応癌種: 神経内分泌腫瘍】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

〈第1日目〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	リナセートF 500mL	div(3時間で)
Rp.2	リナセートF 500mL	div(3時間で)
	静注用マグネゾール 1A	
Rp.3	5-HT <sub>3</sub> R Blocker 1A	div(30分で)
	デキサート 9.9mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.4	エトポシド 100mg/m <sup>2</sup>	div(60分で)
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.5	マンニトールS 300mL	div(30分で)
Rp.6	シスプラチン 80mg/m <sup>2</sup>	div(2時間で)
	生理食塩水 500mL <sup>※1</sup>	
Rp.7	生理食塩液 50mL	div(全開で)
Rp.8	リナセートF 500mL	div(3時間で)
Rp.9	リナセートF 500mL	div(3時間で)

〈第1日目〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレピタントカプセル 125mg	p.o.

〈第2,3日目〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレピタントカプセル 80mg	p.o.

〈第2,3日目〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	5-HT <sub>3</sub> R Blocker 1A <sup>※2</sup>	div(30分で)
	デキサート 6.6mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	エトポシド 100mg/m <sup>2</sup>	div(60分で)
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.3	生理食塩液 50mL	div(全開で)

【参考文献:JAMA Oncol 2022.8(10):1447-1455】

【備考:※1・・・生理食塩水の量はシスプラチンと合わせて500mLとする。】

【備考:※2・・・1日目がないパロノセトロンの場合不要。】

【備考:・・・維持ルートは、別途注射カレンダーよりオーダー。】

【変法情報:】